

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……………定額法

ソフトウェア……………法人内における利用可能期間（５年）に基づく定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金……………職員の退職給付の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	円	円	円	円
現金預金	2,044,042	0	△8,591	2,035,451
投資有価証券	247,955,958	18,920	△10,329	247,964,549
小 計	250,000,000	18,920	△18,920	250,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	12,507,235	2,302,723	0	14,809,958
船の科学館助成金引当資産	0	137,200	0	137,200
小 計	12,507,235	2,439,923	0	14,947,158
合 計	262,507,235	2,458,843	△18,920	264,947,158

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産	円	円	円	円
現金預金	2,035,451	(2,035,451)	(0)	(0)
投資有価証券	247,964,549	(247,964,549)	(0)	(0)
小 計	250,000,000	(250,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	14,809,958	(0)	(0)	(14,809,958)
船の科学館助成金引当資産	137,200	(137,200)	(0)	(0)
小 計	14,947,158	(137,200)	(0)	(14,809,958)
合 計	264,947,158	(250,137,200)	(0)	(14,809,958)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,982,349 円	5,175,588 円	2,806,761 円
ソフトウェア	740,256 円	422,657 円	317,599 円
合 計	8,722,605 円	5,598,245 円	3,124,360 円

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国債	円	円	円
超長期国債20年第141回	107,924,670	111,488,400	3,563,730
超長期国債20年第148回	20,018,000	20,190,000	172,000
超長期国債20年第155回	39,901,100	37,768,000	△ 2,133,100
超長期国債20年第159回	40,000,000	35,476,000	△ 4,524,000
超長期国債20年第170回	40,120,779	31,956,000	△ 8,164,779
合 計	247,964,549	236,878,400	△ 11,086,149

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
令和6年度公益財団法人環 日本海環境協 力センター事 業費補助金	富山県	円 0	円 74,726,321	円 74,726,321	円 0	—
市民と協働した富山県射水 市六渡寺海岸 における漂着 ごみの定量化	国立大学法人 鹿児島大学南 九州・南西諸 島域イノベー ションセン ター	0	500,000	500,000	0	—
2024年度「海 の学び特別サ ポートプログ ラム」	公益財団法人日本海事 科学振興財 団 船の科 学館	0	2,500,000	2,362,800	137,200	指定正味財産
合 計		0	77,726,321	77,589,121	137,200	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	円
基本財産受取利息	2,904,591
受取民間助成金	2,362,800
合 計	5,267,391